

## 学会発表等

Presentations at Conferences and Scientific Meetings  
(2011. 4-2012. 3)

## 学会発表等

(代表執筆者(先頭に氏名を記載)が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。)

## &lt;一般学会&gt;

## [微生物]

奥野 ルミ, 藤元 琢也, 遠藤 美代子, 保科 清, 小黒 祐子, 島 智子, 勝川 千尋, 富永 潔, 緒方 喜久代, 貞升 健志, 甲斐 明美: 2007年から2010年に分離された *Streptococcus pyogenes* の薬剤耐性株検出状況について, 第43回レンサ球菌感染症研究会(名古屋) 2011

向川 純, 三宅 啓文, 貞升 健志, 中西 好子: 集団感染疑い事例の分子疫学的解析におけるVNTR法の検討, 第86回日本結核病学会総会(東京), 2011.

長島 真美, 新開 敬行, 尾形 和恵, 吉田 勲, 原田 幸子, 清水 美穂, 林 志直, 貞升 健志, 甲斐 明美: 東京都内公的検査機関でのHIV検査陽性例におけるIntegrase遺伝子の解析, 第25回日本エイズ学会学術集会・総会(東京), 2011.

長島 真美, 新開 敬行, 尾形 和恵, 吉田 勲, 原田 幸子, 清水 美穂, 林 志直, 貞升 健志, 甲斐 明美: 東京都内公的検査機関におけるHIV検査件数の解析(2009-2011年), 第25回日本エイズ学会学術集会・総会(東京), 2011.

服部 純子, 椎野 禎一郎, 湯永 博之, 林田 庸総, 吉田 繁, 千葉 仁志, 小池 隆夫, 佐々木 悟, 伊藤 俊広, 内田 和江, 原 孝, 佐藤 武幸, 上田 敦久, 石ヶ坪 良明, 近藤 真規子, 長島 真美, 貞升 健志, 古賀 一郎, 太田 康男, 山元 泰之, 福武 勝幸, 加藤 真吾, 藤井 毅, 岩本 愛吉, 岡 慎一, 伊部 史朗, 横幕 能行, 上田 幹夫, 大家 正義, 田邊 嘉也, 渡辺 香奈子, 渡邊 大, 白阪 琢磨, 小島 洋子, 森 治代, 中桐 逸博, 藤井 輝久, 高田 昇, 木村 昭郎, 南 留美, 山本 政弘, 松下 修三, 藤田 次郎, 健山 正男, 杉浦 互: 新規HIV/AIDS診断症例における薬剤耐性HIVの動向, 第25回日本エイズ学会学術集会・総会(東京), 2011.

秋場 哲哉: シンポジウム「食品からのノロウイルス検出法の最前線」細菌による前処理を用いた食品からのノロウイルス検出法, 第32回日本食品微生物学会学術総会(東

京), 2011.

永野 美由紀, 秋場 哲哉, 森 功次, 江村 早苗, 岩越 一之, 赤松 紀子, 林 志直, 甲斐 明美: ノロウイルス食中毒の原因究明に用いる遺伝子解析領域の検討, 第32回日本食品微生物学会学術総会(東京), 2011.

森 功次, 秋場 哲哉, 永野 美由紀, 江村 早苗, 赤松 紀子, 岩越 一之, 林 志直, 甲斐 明美: ふきとり操作によるウイルス除去効果の比較, 第32回日本食品微生物学会学術総会(東京), 2011.

小西 典子, 尾畑 浩魅, 齋木 大, 門間 千枝, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 多種類のPFGEパターンを示す腸管出血性大腸菌O157によるDiffuse outbreakについて, 第85回日本感染症学会総会(東京), 2011.

河村 真保, 松下 秀, 高橋 正樹, 尾畑 浩魅, 横山 敬子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: わが国において分離された赤痢菌の菌種および血清型と薬剤耐性菌の出現状況(2009年), 第85回日本感染症学会総会(東京), 2011.

小西 典子, 尾畑 浩魅, 齋木 大, 鈴木 康規, 門間 千枝, 横山 敬子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 腸管出血性大腸菌O157, O26, O111の薬剤耐性株出現状況, 第15回腸管出血性大腸菌感染症研究会(大阪), 2011.

高橋 由美, 千葉 隆司, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 東京都で経験した真菌を原因とする食品苦情事例, 日本防菌防黴学会第38回年次大会(大阪), 2011.

千葉 隆司, 高橋 由美, 和宇慶 朝昭, 諸角 聖: 動物における真菌保有状況, 第38回カビ毒研究連絡会(愛知), 2011.

河村 真保, 尾畑 浩魅, 高橋 正樹, 仲真 晶子, 松下 秀, 甲斐 明美: 2009年分離赤痢菌の菌種および血清型と薬剤耐性, 第50回感染性腸炎研究会(東京), 2011.

下島 優香子, 井田 美樹, 猪股 光司, 石塚 理恵, 樋口 容子, 高野 智香, 黒田 寿美代, 小西 典子, 齋木 大, 高橋 正樹, 横山 敬子, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 牛肉及び牛内臓肉の食中毒菌検出状況, 第32回日本食品微生物学会総会(東京), 2011.

河村 真保, 尾畑 浩魅, 高橋 正樹, 仲真 晶子, 松下 秀, 甲斐 明美: 2010年分離赤痢菌の菌種および血清型と薬剤耐性, 第51回感染性腸炎研究会 (東京), 2012.

口広 智一, 河村 真保: 既知赤痢菌抗血清に反応しなかった *Shigella boydii* による下痢症の1例, 第23回日本臨床微生物学会総会 (横浜), 2012.

甲斐 明美: シンポジウム「腸管出血性大腸菌感染症2011」最近の腸管出血性大腸菌食中毒・感染症の動向, 第51回感染性腸炎研究会 (東京), 2012.

#### [医薬品]

小野 恭司, 山口 敦美, 中村 義昭, 栗田 雅行, 中江 大: 皮膚感作性試験代替法h-CLATの有用性の検討, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2012.

荒金 眞佐子, 渡辺 大介, 吉田 正雄, 中嶋 順一, 濱野 朋子, 中江 大: フローサイトメトリーを使用したハカマオニゲシ *Papaver bracteatum* Lindl. の迅速鑑別法の開発について, 日本生薬学会第58回年会 (東京), 2011.

福田 達男, 石川 寛, 荒金 眞佐子: 麦門冬の基原植物ジャノヒゲ (広義) の3タイプの根茎と生育型について, 日本生薬学会第58回年会 (東京), 2011.

石川 寛, 工藤 輝久, 高田 優美子, 星野 あずさ, 福田 達男, 荒金 眞佐子: ITS領域による朮類生薬基原植物の系統解析, 日本生薬学会第58回年会 (東京), 2011.

丸山 博司, 榎本 泰典, 野々村 昭孝, 國安 弘基, 中江 大: 肺癌の稀な組織型とリンパ行性進展, 第100回日本病理学会総会 (横浜), 2011.

中江 大: 東京都の薬事行政における健康安全研究センターの役割, 第18回岐山毒性病理セミナー (岐阜), 2011.

野中 瑞穂, 三枝 由紀恵, 甘粕 晃平, 笹木 修, 小野寺 博志, 小川 久美子, 西川 秋佳, 中江 大: ラットがん原性試験を実施せずにがん原性の評価は可能か. 医薬品の添付文書におけるがん原性試験成績の記載からの検討, 第28回日本毒性病理学会年次学術集会 (東京), 2012.

中江 大: 久田 茂による「がん原性評価手順見直しの現状。」への追加発言. 第5回応用トキシコロジーリカレント講座 (府中), 2012.

長谷川 貴志, 高橋 市長, 西條 雅明, 吹譯 友秀, 元木 裕二, 熊坂 謙一, 中嶋 順一, 鈴木 仁: 違法ドラッグの理化学検査の現状と課題, 日本薬学会第132年会 (札幌),

2012.

宮元 礼生奈, 高木 雅子, 濱野 香織, 佐々木 慎一, 滝口 貴広, 鈴木 仁, 中嶋 順一, 高橋 美佐子, 吉田 正雄, 濱野 朋子: 都内における違法ドラッグの分析, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2012.

坂本 美穂, 蓑輪 佳子, 岸本 清子, 門井 秀郎, 中村 絢, 守安 貴子, 濱野 朋子, 中江 大: 健康食品中の新規シラデナフィル類似物質ニトロプロデナフィルの構造解析, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2012.

渡辺 大介, 荒金 眞佐子, 吉澤 政夫, 濱野 朋子, 中江 大: あへん法で規制されるケシの幼苗期における植物鑑別法の検討, 日本薬学会第132回年会 (札幌), 2012.

福田 達男, 石川 寛, 荒金 眞佐子, 高野 昭人: 天南星の基原植物の形態と生育特性について, 日本薬学会第132回年会 (札幌), 2012.

石川 寛, 尾本 香織, 荒金 眞佐子, 福田 達男: オケラ属雑種植物のITS領域塩基配列, 日本薬学会第132回年会 (札幌), 2012.

#### [食品]

鈴木 淳: 魚類からの粘液胞子虫の検出状況, 第32回日本食品微生物学会学術総会 (東京), 2011

木村 圭介, 藤沼 賢司, 山口 剛広, 高橋 久美子, 野田 誠司, 牛山 博文: 加熱調理によるフラン濃度の増減, 第101回日本食品衛生学会学術講演会 (東京), 2011.

田端 節子, 小島 好恵, 木村 圭介, 飯田 憲司, 松野 郁子, 牛山 博文, 市川 有二郎: トウモロコシ加工品中のフモニシン分析法, 日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

谷口 賢, 中島 正博, 吉成 知也, 小西 良子, 青山 幸二, 竹内 浩, 橋口 成喜, 甲斐 茂美, 田端 節子, 田中 敏嗣, 佐藤 孝史, 松井 好之, 小木曾 基樹, 石黒 瑛一: 日本に流通する食品中のT-2トキシン, HT-2トキシンおよびゼアラレノン汚染実態調査 (平成22年度), 日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

木村 圭介, 田端 節子, 飯田 憲司, 松野 郁子, 小島 好恵, 牛山 博文: 健康危害事故発生時におけるカビ毒の迅速簡易一斉分析法の検討, 第132回日本薬学会学術講演会 (札幌), 2012.

Shimizu, M., Ogura, K., Sato, M., Mizuguchi, J., Yoshimoto, T.:

Induction of nitric oxide from macrophage by IL-27 and LPS. The 70<sup>th</sup> Annual Meeting of the Japanese Cancer Association, 2011.10.3-5, Nagoya.

Shimizu, M., Mizuguchi, J., Yoshimoto, T.: Augmentation of nitric oxide production of macrophages by interleukin-27 and lipopolysaccharide. The 40<sup>th</sup> Annual Meeting of the Japanese Society for Immunology, 2011.11.27-29, Chiba.

Ogura, K., Sato, M., Shimizu, M.: Tumorigenesis Suppression by GEF-1/Hgs as Molecular Target. The 70<sup>th</sup> Annual Meeting of the Japanese Cancer Association, 2011.10.3-5, Nagoya.

植松 洋子, 永山 敏廣: 食品中違法合成着色料の系統的定量分析へのアプローチ, 第102回日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

鈴木 公美, 荻本 真美, 樺島 順一郎, 植松 洋子: 直接メチル化による加工食品中トランス脂肪酸の迅速分析, 第102回日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

六鹿 元雄, 河村 葉子, 有菌 幸司, 太田 敬司, 大野 浩之, 尾崎 麻子, 金子 令子, 羽石 奈穂子, 松井 秀俊, 三宅 大輔: 生活用品試験法 器具・容器包装および玩具試験法 シリコーンゴム製品中のカドミウムおよび鉛の定量, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2012.

小林 麻紀, 大塚 健治, 田村 康宏, 富澤 早苗, 木下 輝昭, 上條 恭子, 岩越 景子, 佐藤 千鶴子, 永山 敏廣, 高野 伊知郎: 輸入茶中の残留農薬実態調査, 第101回日本食品衛生学会学術講演会 (東京), 2011.

田村 康宏, 小林 麻紀, 大塚 健治, 富澤 早苗, 木下 輝昭, 上條 恭子, 岩越 景子, 佐藤 千鶴子, 永山 敏廣, 高野 伊知郎: 調理加工に伴うマラチオンの分解, 第102回日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

中島 崇行, 笹本 剛生, 林 洋, 神田 真軌, 金井 節子, 草野 友子, 立石 恭也, 松島 陽子, 高野 伊知郎: LC-MS/MSによる動物用医薬品の迅速一斉分析法と妥当性評価, 第102回日本食品衛生学会学術講演会 (秋田), 2011.

#### [生活環境]

鈴木 俊也, 小杉 有希, 保坂 三継, 小縣 昭夫: 日本の都市河川水中の医薬品の予測および実測濃度の比較, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2011.

大貫 文, 齋藤 育江, 保坂 三継, 小縣 昭夫: オゾンを生ずる空気清浄機を用いた室内環境中真菌汚染の抑制に関する研究, 第70回日本公衆衛生学会総会 (秋田), 2011.

大貫 文, 齋藤 育江, 保坂 三継, 小縣 昭夫: DNP誘導体化-HPLC法を用いたアクロレインの定量に関する研究, 平成23年度室内環境学会学術大会 (静岡), 2011.

齋藤 育江, 大貫 文, 前野 智和, 保坂 三継, 小縣 昭夫: スプレー製品から発生する粒子の粒径及び成分の分布, 平成23年度室内環境学会学術大会 (静岡), 2011.

齋藤 育江, 大貫 文, 戸高 恵美子, 中岡 宏子, 森 千里, 保坂 三継, 小縣 昭夫: 未規制物質による室内汚染の現状, 第20回日本臨床環境医学会学術集会 (千葉), 2011.

富士栄 聡子, 小西 浩之, 五十嵐 剛, 保坂 三継: 東京都における放射能調査, 第53回環境放射能調査研究発表会 (東京), 2011.

#### [生体影響]

新海 正, 佐々木 徹, 田原 正一, 金子 孝夫, 倉本 和直, 近藤 昊: 自然発生矮小ラット (SDR) の酸化的ストレス抵抗性と腎疾患との関係について, 第34回日本基礎老化学会大会 (東京都新宿区), 2011.

新海 正, 佐々木 徹, 田原 正一, 金子 孝夫, 倉本 和直, 近藤 昊: 自然発生矮小ラット (SDR) の酸化的ストレス抵抗性と腎がんとの関係について, 日本動物学会第82回旭川大会 (北海道旭川市), 2011.

多田 幸恵, 齋藤 育江, 矢野 範男, 高橋 博, 湯澤 勝廣, 安藤 弘, 久保 喜一, 長澤 明道, 大山 謙一, 小縣 昭夫, 中江 大: 気管内注入による磁性ナノ粒子マグネタイトの体内動態及び排泄について, 第28回日本毒性病理学会学術集会 (東京), 2012.

山本 行男, 大貫 文, 坂本 義光, 大山 謙一, 中江 大, 小縣 昭夫: 多層カーボンナノチューブ投与ラットの血清におけるプロテオーム解析, 第84回日本生化学会大会 (京都), 2011.

田中 豊人, 高橋 省, 大山 謙一, 小縣 昭夫, 中江 大: クロチアニジンのマウスを用いた2世代行動発達毒性試験, 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (横浜) 2011.

坂本 義光, 小縣 昭夫, 前野 智和, 西村 哲治, 広瀬 明彦, 大山 謙一, 中江 大: 腹腔内投与によるラット中皮腫の誘発性に対して多層カーボンナノチューブ (MWCNT) の性状が及ぼす影響, 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (横浜), 2011.

山口 敦美, 藤谷 知子, 大山 謙一, 広瀬 明彦, 西村 哲治, 小縣 昭夫, 中江 大: 多層カーボンナノチューブの投

与による鉛法免疫系への影響 (II), 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (横浜), 2011.

高橋 省, 坂本 義光, 大山 謙一, 小縣 昭夫, 中江 大, 広瀬 明彦, 西村 哲治: 多層カーボンナノチューブ腹腔投与マウスにおける急性酸化ストレス, 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (横浜), 2011.

田山 邦昭, 坂本 義光, 安藤 弘, 久保 喜一, 高橋 博, 長澤 明道, 矢野 範男, 湯澤 勝廣, 大山 謙一, 小縣 昭夫, 中江 大: フェニレンジアミンのマウス雄性生殖器への影響, 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (横浜), 2011.

坂本 義光, 小縣 昭夫, 西村 哲治, 広瀬 明彦, 大山 謙一, 中江 大: ラットにおける多層カーボンナノチューブの発がん性に対して製品レベルの物理化学的性質が及ぼす影響, 第70回日本癌学会 (名古屋), 2011.

坂本 義光, 小縣 昭夫, 前野 智和, 西村 哲治, 広瀬 明彦, 大山 謙一, 中江 大: ラットにおける多層カーボンナノチューブの発がん性に対して製品レベルの物理化学的特性が及ぼす影響, 第28回日本毒性病理学会年次学術集会 (東京), 2012.

佐藤 かな子, 野中 良一, 小縣 昭夫: 違法ドラッグ (いわゆる脱法ドラッグ) から指定薬物へ検査から規制へのアプローチ「違法ドラッグ生体影響試験の開発—*in vitro*試験系—」, 日本薬学会第132年会 (札幌), 2012.

#### [公衆衛生]

杉下 由行, 灘岡 陽子, 神谷 信行, 菅原 民枝, 大日 康史, 安井 良則, 谷口 清州, 岡部 信彦: 第4回日中韓サミットにおけるバイオテロ対策のための強化サーベイランス, 第86回日本感染症学会総会 (長崎), 2012.

中野 道晴, 神谷 信行, 菅原 民枝, 大日 康史, 谷口 清州, 岡部 信彦: 薬局サーベイランス等の感染症早期探知システムの地方衛生研究所での活用の実態, 第86回日本感染症学会総会 (長崎), 2012.

菅原 民枝, 藤本 嗣人, 大日 康史, 杉下 由行, 谷口 清州, 岡部 信彦: 症候群サーベイランスと早期の検査による流行抑制の可能性 (保育園での手足口病及びRSウイルス感染症の流行での事例), 第86回日本感染症学会総会 (長崎), 2012.

鈴木 智之, 尾関 由姫恵, 小野塚 大介, 神谷 信行, 岸本剛, 田嶋 久美子, 中西 好子, 灘岡 陽子, 吹屋 貞子, 八幡 裕一郎, 吉村 清健, 調 恒明, 小澤 邦壽: 地方感染症

情報センター職員に対する研究会の要望, 第70回日本公衆衛生学会総会 (秋田), 2011.

#### <地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第24回細菌研究部会 (茨城, 2012)

門間 千枝, 鈴木 康規, 齊木 大, 新井 輝義, 小西 典子, 横山 敬子, 上原 さとみ, 尾畑 浩魅, 仲真 晶子, 甲斐 明美: ウエルシュ菌食中毒検査における培養条件の検討.

下島 優香子, 井田 美樹, 石塚 理恵, 猪股 光司, 高野 智香, 黒田 寿美代, 高橋 正樹, 尾畑 浩魅, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 食肉等を用いた腸内細菌科菌群検査法の検討.

千葉 隆司, 高橋 由美, 仲真 晶子, 甲斐 明美: 酵母が原因と推定された食品苦情事例とその解析.

中村 由美子, 郡山 洋一郎, 青木 眞里子, 大川 元, 河村 真保, 高橋 正樹, 尾畑 浩魅, 横山 敬子, 森田 昌知, 泉谷 秀昌, 大西 真: 2年半の間において患者家族から再度チフス菌を検出した事例について.

#### <地研全国協議会関東甲信静支部研究部会> 第24回理化学研究部会 (前橋, 2012)

牛山 慶子, 馬場 糸子, 八巻 ゆみこ, 酒井 奈穂子, 橋本 常生, 高野 伊知郎: LC-MS/MSを用いた一日摂取量調査試料中の残留農薬分析法の検討.

八巻 ゆみこ, 牛山 慶子, 橋本 常生, 酒井 奈穂子, 馬場 糸子, 高野 伊知郎: 畜水産物中のキンクロラック分析法.

富澤 早苗, 小林 麻紀, 大塚 健治, 田村 康宏, 木下 輝昭, 上條 恭子, 岩越 景子, 佐藤 千鶴子, 高野 伊知郎: 食品中残留農薬実態調査結果のデータベース化への取り組み.

宮川 弘之, 安井 明子, 貞升 友紀, 荻本 真美, 羽石 奈穂子, 植松 洋子: LC/MS/MSによる食品添加物一日摂取量調査試料中のメラミンおよびシアヌル酸の分析.

岸本 清子, 清水 雅子, 蓑輪 佳子, 坂本 美穂, 門井 秀郎, 中村 絢, 濱野 朋子, 中江 大: ジソピラミドカプセル剤の溶出挙動に関する検討.

鈴木 淳子, 中村 義昭, 伊藤 弘一, 横山 敏郎, 栗田 雅行, 中江 大: 化粧品に配合が禁止されているステロイドホルモン一斉分析法の検討.

＜全国衛生化学技術協議会＞  
第48回年会（長野，2011）

小林 千種，松本 ひろ子，粕谷 陽子，山嶋 裕季子，宮川 弘之，新藤 哲也，貞升 友紀，田原 正一，植松 洋子：食品中ポリソルベート類の定量法および確認法の検討。

羽石 奈穂子，金子 令子，植松 洋子：シリコーン製器具のニトロソアミン類の定量。

門間 公夫，鷺 直樹，中野 久子，牛山 博文：リアルタイムPCRによるクリタケとニガクリタケの鑑別。

田端 節子，小島 好恵，市川 有二郎，木村 圭介，飯田 憲司，松野 郁子，牛山 博文：HPLCによるトウモロコシ加工品中のフモニシン分析の問題点。

金井 節子，林 洋，中島 崇行，神田 真軌，松島 陽子，笹本 剛生，立石 恭也，草野 友子，高野 伊知郎：LC-MS/MSによるアミノグリコシド系抗生物質の分析。

笹本 剛生，中島 崇行，神田 真軌，林 洋，松島 陽子，金井 節子，草野 友子，立石 恭也，高野 伊知郎：新規一斉試験法による動物用医薬品の残留実態調査。

鈴木 仁，守安 貴子，高橋 美佐子，中嶋 順一，金井 千恵子，長嶋 真知子，吉田 正雄，瀬戸 隆子，清水 雅子，濱野 朋子，中江 大：指定薬物検出事例を中心とした平成22年度薬物分析調査。

塩田 寛子，菊地 洋子，栗田 雅行，中江 大，外尾 英隆，塚田 啓一，小川 正，榎戸 隆，野口 俊久：電子タバコに含有される有害性物質等の検査事例。

鈴木 俊也，小杉 有希，前野 智和，矢口 久美子，保坂 三継，中江 大，小縣 昭夫：水環境中のカーボンナノチューブの分析法。

小杉 有希，鈴木 俊也，前野 智和，矢口 久美子，保坂 三継，中江 大，小縣 昭夫：多摩川流域における水中チタンの存在実態。

富士栄 聡子，鈴木 俊也，小杉 有希，保坂 三継，小縣 昭夫，中江 大：水試料中のフラーレンの分析法。

栃本 博，小杉 有希，富士栄 聡子，小西 浩之，鈴木 俊也，保坂 三継，中江 大，小縣 昭夫，中江 大，東京都水道水質検査精度管理のまとめ ー平成18～22年ー

＜建築物環境衛生管理全国大会＞  
第39回（東京，2012）

黒澤 英大，木原 真隆，嶋原 茂，藤木 敬行，高橋 佳代子，大貫 奈穂美：事務所における飲料水等の使用量の実態，第39回建築物環境衛生管理全国大会（東京），2012。

松井 隆一，藤木 敬行，嶋原 茂，高橋 佳代子，木原 真隆，大貫 奈穂美：特定建築物における冷却塔のレジオネラ症防止対策，第39回建築物環境衛生管理全国大会（東京），2012。

木原 真隆：建築物環境衛生管理基準の実際と今後の問題点，第39回建築物環境衛生管理全国大会シンポジウム（東京），2012。

＜日本公衆衛生学会＞  
第70回総会（秋田，2011）

村井 敦：社会福祉施設におけるレジオネラ症予防対策事業の成果と今後の対応，第70回日本公衆衛生学会総会（秋田），2011。

嶋原 茂：事務室における喫煙室の実態と対策，第70回日本公衆衛生学会総会（秋田），2011。

＜全国薬事指導協議会＞  
第48回総会（京都，2011）

蓑輪 佳子，中嶋 順一，岸本 清子，坂本 美穂，門井 秀郎，中村 絢，金井 千恵子，高橋 美佐子，瀬戸 隆子，守安 貴子，濱野 朋子，中江 大：医薬品の承認規格試験法における問題点の検討事例。

＜東京都福祉保健医療学会＞  
平成23年度

村井 敦，大貫 奈穂美，蓑島 稔：社会福祉施設等におけるレジオネラ症予防対策事業の成果と対応，2011。

＜地研全国協議会関東甲信静支部研究部会＞  
第1回公衆衛生情報研究部会（東京，2011）

神谷 信行：地方感染症情報センターにおける情報機能の現状 ①アンケート調査結果。

灘岡 陽子：地方感染症情報センターにおける情報機能の現状 ②東京都感染症情報センター。

＜地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部研究会＞  
第24回ウイルス研究部会（静岡）

吉田 勲，原田 幸子，新開 敬行，清水 美穂，長島 真美，尾形 和恵，長谷川 道弥，田部井 由紀子，岡崎 輝江，林志直，甲斐 明美：アデノウイルス分離試験におけるA549細胞の有用性の検討

原田 幸子，新開 敬行，吉田 勲，清水 美穂，長島 真美，尾形 和恵，林志直，甲斐 明美：東京都内における低凝集性インフルエンザA/H1N1pdm09ウイルス株の浸淫状況

長谷川 道弥，田部井 由紀子，岡崎 輝江，細矢 博子，岩崎 則子，菅野 このみ，秋山 麻里，林志直，甲斐 明美：東京都における麻しんの流行について（2011年）

＜公衆衛生情報研究協議会＞  
第25回研究会（埼玉，2011）

早田 紀子，原田 順子，山崎 裕子，灘岡 陽子，杉下 由行，神谷 信行，長谷川 道弥，林志直，甲斐 明美：東京都における2011年麻しんの流行状況について。

＜全国疫学情報ネットワーク構築会議＞  
平成23年度（東京，2011）

灘岡 陽子：原子力発電所事故に対する地方衛生研究所の情報提供。

＜衛生微生物技術協議会＞  
第32回研究会（東京）

奥野 ルミ，畠山 薫，小西 典子，貞升 健志，甲斐 明美：多剤耐性アシネトバクター，衛生微生物協議会第32回研究会（東京），2011

＜国際学会など＞

Kanami T., Kubota H.: Presence and removability of pathogenic viruses in the process of water purification treatment, The 4th

IWA-ASPIRE (Tokyo), 2011

Okuno R., Fujimoto T., Endoh M., Hoshina K., Oguro Y., Shima T., Katsukawa C., Tominaga K., Ogata K., Sadamasu K., Kai A.: Drug resistance and T serotypes of *Streptococcus pyogenes* isolates from clinical specimens obtained in Japan during 2007-2010, XVIII Lancefield International Symposium on Streptococci and Streptococcal Diseases (Palermo, Italy), 2011

Mori K., Akiba T., Nagano M., Emura S., Akamatsu N., Iwakoshi K., Hayashi Y., Kai A., Noda M.: Prevalence of Sapovirus-related community gastroenteritis in Tokyo from April 2008 to March 2011, International Union of Microbiological Societies 2011 Congress (Sapporo), 2011

Shibata S., Kodaira A., Mori K., Harada S., Oka T., Katayama K.: Newly developed a multiplex real-time RT-PCR method to detect Norovirus and Sapovirus, International Union of Microbiological Societies 2011 Congress (Sapporo), 2011

Chie Monma, Yasunori Suzuki, Dai Saiki, Teruyoshi Arai, Noriko Konishi, Keiko Yokoyama, Masaki Takahashi, Hiromi Obata, Akiko Nakama and Akemi Kai : Characteristics of outbreaks caused by plasmid-*cpe* carrying *Clostridium perfringens*. The Congresses of the International Union of Microbiological Societies 2011（第84回日本細菌学会総会），Sapporo, 2011.

Totsuka Y, Kato T, Ishino K, Masuda S, Nakae D, Tada Y, Oyama K, Ogata A, Kawanishi M, Yagi T, Watanabe M, Wakabayashi K, Nakagama H: Genotoxicity induced by nanomaterials, 41st European Environmental Mutagen Society (EEMS) Annual Conference（スペイン王国Barcelona市），2011.

Toshinari Suzuki, Yuki Kosugi, Mitsugu\_Hosaka, Kumiko Yaguchi, Akio Ogata, Dai Nakae: Comparison of Measured and Predicted Environmental Concentrations of Selected Human Pharmaceuticals in Urban River in Tokyo, 4<sup>th</sup> IWA-ASPIRE, Tokyo, Japan.（第4回IWAアジア太平洋地域会議，東京）

Toshinari Suzuki, Yuki Kosugi, Mitsugu\_Hosaka, Kumiko Yaguchi, Akio Ogata, Dai Nakae: Occurrence of perfluorinated compounds in the ground and river water of the Tama region in Tokyo, Japan, SETAC North America 32<sup>nd</sup>, Annual Meeting, Boston, USA.（第32回北米環境毒性化学学会年会，ボストン）